

日本マスターズ水泳短水路大会（江東会場）開催のご案内

拝啓、貴チームにおかれましては、益々ご繁栄のこととお慶び申し上げます。さて、今大会の詳細が決まりましたのでご案内致します。各チームより参加選手にご連絡頂きますようお願い致します。

今回は1802名の参加となります。大会運営に支障をきたさないように、また競技時間を少しでも短縮する為、参加選手に競技の運営内容を熟知の上、ご参加頂くようお願い下さい。そして、マスターズスイマーとして一人一人がエチケット・マナーを守るよう心掛け、参加者全員が快適に水泳を楽しんで頂けるよう、各参加チームにご配慮・ご協力の程を宜しくお願い申し上げます。

敬具

【会場案内】 所在地：東京都江東区辰巳2-8-10

東京辰巳国際水泳場（メインプール25m×8レーン・アッププール25m×5レーン）

【日 程】 平成28年5月5日（木・祝）

開 場	8 : 0 0
ウォーミングアップ（メインプール）	8 : 0 5 ~ 8 : 4 5
（アッププール）	8 : 0 5 ~ 競技終了まで
公式スタート練習（A面全レーン）	8 : 2 5 ~ 8 : 4 5
競 技 開 始	9 : 0 0
競 技 終 了 予 定	1 7 : 5 9

■会場入り口へは、2階入場門から観覧席への入場となります。

■更衣室へは観覧席からプールサイドへ降り、プールサイドからの出入りとなります。

■1階プールサイドは土足禁止です。素足でご利用下さい。

■本大会は、IDカードを使用します。（誓約書欄に必ず署名が必要です。）

【進行予定】 開会式・閉会式は行いません。また、日本記録樹立者の表彰は行いません。

No	競 技 種 目	予定時間	No	競 技 種 目	予定時間
1	女子 100m 個人メドレー	9 : 0 0	17	女子 50m 平 泳 ぎ	1 3 : 2 4
2	男子 100m 個人メドレー	9 : 5 0	18	男子 50m 平 泳 ぎ	1 3 : 5 1
3	女子 25m バタフライ	1 0 : 2 7	19	女子 50m 自 由 形	1 4 : 1 2
4	男子 25m バタフライ	1 0 : 3 8	20	男子 50m 自 由 形	1 4 : 4 6
5	女子 25m 背 泳 ぎ	1 0 : 4 6	21	女子 100m フリーリレー	1 5 : 1 8
6	男子 25m 背 泳 ぎ	1 0 : 5 8	22	男子 100m フリーリレー	1 5 : 2 8
7	女子 25m 平 泳 ぎ	1 1 : 0 6	23	女子 100m バタフライ	1 5 : 3 7
8	男子 25m 平 泳 ぎ	1 1 : 1 7	24	男子 100m バタフライ	1 5 : 5 2
9	女子 25m 自 由 形	1 1 : 2 6	25	女子 100m 背 泳 ぎ	1 6 : 0 4
10	男子 25m 自 由 形	1 1 : 4 6	26	男子 100m 背 泳 ぎ	1 6 : 2 2
11	女子 100m メドレーリレー	1 1 : 5 7	27	女子 100m 平 泳 ぎ	1 6 : 3 5
12	男子 100m メドレーリレー	1 2 : 1 3	28	男子 100m 平 泳 ぎ	1 6 : 5 8
13	女子 50m バタフライ	1 2 : 2 3	29	女子 100m 自 由 形	1 7 : 1 7
14	男子 50m バタフライ	1 2 : 3 9	30	男子 100m 自 由 形	1 7 : 3 4
15	女子 50m 背 泳 ぎ	1 2 : 5 3		競技終了予定	1 7 : 5 9
16	男子 50m 背 泳 ぎ	1 3 : 1 2			

※ 進行予定はあくまでも予定時刻であり、実際の進行状況に応じて変わります。

チーム受付票を当日受付へご提出下さい！

リレーオーダー変更締切時間

★ (No. 11・12) 女子・男子100mメドレーリレー 10:00

★ (No. 21・22) 女子・男子100mフリーリレー 13:30

※ リレーオーダーは変更時のみご提出下さい。変更は一度のみと致します。区分の変更はできません。

【競技上の注意】

- ① 競技は、2016年(一社)日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則り実施致します。
- ② 年齢は、暦年齢(2016年12月31日現在の満年齢)とします。
- ③ 競技はすべて男女別、年齢区分別のタイムレース決勝とします。
- ④ 競技はエントリーに従い、男女別・年齢区分別に組み分けを行い高年齢から低年齢へ、遅い組から速い組への順で行います。但し、競技進行上の理由により一部複数の年齢区分で組分けを行う組もあります。
- ⑤ リレーオーダーの変更は、所定の用紙に必要事項を全て記入の上、**上記締切時間**までに、インフォメーションデスクへご提出下さい。変更のない場合は提出の必要はありません。

※ **変更は一度のみとなります。(年齢区分の変更はできません)**

- ⑥ チーム受付は、各チームの代表者が行って下さい。その際、同封の「**チーム受付票**」を受付へ提出して下さい。参加章・プログラム(申込者のみ)・公認記録証をまとめてお渡しします。
- ⑦ リレー種目において、第2泳者以降の**競技者が水中からスタートする場合、事前に出場申告用紙に記入の上、提出してください。**

⑧ 招 集

招集では、招集員に組・レーン・名前を自己申告し招集受付をしてください。この際に選手確認のためIDカード(誓約書欄に署名がない場合は無効)を提示してください。

50m・100m種目の招集は自分の出場する6レース前、25m種目は10レース前までに、メインプール側プールサイドの招集所へ自己申告しチェックを受けて下さい。選手は、競技進行がわかる場所で、競技状況を確認の上、招集に遅れないようご注意ください。遅れると**棄権扱い**となります。

⑨ 世界記録申請及び日本記録・世界記録該当者の水着着用について

公認プールで、世界記録の達成が予想される選手及びチームは、出場するレースの1時間前までに規定用紙に必要事項を記入の上、インフォメーションデスクに申告して下さい。国際水泳連盟(FINA)が認定している世界記録を突破した場合、その記録をFINAへ世界記録としての公認を申請します。申請の際、計時員3名の計測が必要な為、受付への申告をもとに計時員3名を配置します。必ず申告を忘れないようにして下さい。また世界記録を達成された場合、泳者の生年月日を証明する「パスポートのコピー」または「住民票のコピー」(3ヶ月以内に取得したもの)が必要となるので準備して下さい。世界記録のFINAへの申請にはFINA承認水着の着用が必要です。世界記録を出す可能性がある選手は、FINA承認マーク付き水着の着用をお願い致します。競技終了後、水着着用の写真を撮影させて頂きます。また、世界記録申請用紙に、水着のメーカー及び承認番号を記載して下さい。

日本記録についても、FINA承認水着の着用が必要です。レース前及びレース終了後、FINA承認水着の確認を致します。FINA承認水着を着用していない選手の記録は、新記録としては認められませんので、予めご承知置き下さい。

⑩ 異議申し立て

競技開始前に判明した異議は、そのレースの出発の合図の前までに、審判長に文章にして提出して下さい。競技の失格内容や状況等に異議のあるときは、その**レース終了後30分以内**に抗議書に内容を記載し、抗議料5,000円を添えてインフォメーションデスクに提出して下さい。抗議書の内容を大会総務で検討し裁定いたします。なお、**抗議書の提出はチームの責任者に限られます。**(一般選手からの抗議の申請は出来ません。)また、抗議内容が承認された場合は抗議料を返金いたしますが、抗議内容が却下された場合は抗議料を返金いたしません。その他、違反内容の問い合わせについては、規定用紙に記入の上、インフォメーションデスクにお申し出下さい。

⑪ 表彰について

- ※ 出場選手全員に参加章及び(一社)日本マスターズ水泳協会公認記録証を発行します。
- ※ 個人種目、リレー種目とも各会場の男女別・種目別・年齢区分別の各上位3位までメダルを授与します。ランキング発表後、入賞者はメダル受渡所にて各自メダルを受け取って下さい。その際、IDカード又はマスターズ登録カードをご提示下さい。
- ※ マスターズ日本記録を突破した選手に日本新記録樹立証を授与します。
- ※ マスターズ世界記録を突破した選手に世界記録突破証を授与します。

⑫ プールの上がり方

- ※ 個人種目の場合、ゴールタッチした選手は、競技役員の指示に従って、他の選手の妨げにならないよう注意してプールから上がって下さい。

- ※ 25m種目は、次の泳者がゴールタッチするまでに、速やかに上がって下さい。
- ※ 25m以外の種目は、ゴールタッチした選手は、レーンロープにつかまり次の組がスタートした後にプールから上がって下さい。

⑬ 健康管理

- ※ 参加者の健康管理は本人の責任とし、各自で十分留意して下さい。
- ※ 参加チームは所属する参加者について次のことを確かめて下さい。
 - a. 医師の診断または自己申告に基づいて健康に異常がないこと。
 - b. 競技会当日より前1ヶ月間、週1回以上の水泳練習を行っていること。
 - c. 会場における事故等については、すべて参加者側において処置して下さい。(応急処置は致します)
 - d. 「マスターズ水泳キーワード9」をよくご理解の上ご参加下さい。
- ※ 大会期間中、医師・看護師により出場停止が勧告された場合は、その指示に従って下さい。

マスターズ水泳キーワード9	
マ	マイペース ゆうゆう大きな ストローク
ス	進んで受けよう メディカルチェック
タ	タイムより 楽しい水泳 健康づくり
―	(ア) 頭を使って 泳ぎの工夫
ズ	ずっと前の 若さと力 あてにせず
す	睡眠 食欲 体調チェック
い	いつもの練習 あってこそ 楽しいレース
え	エイここで 退く勇気が大人の水泳
い	いい笑顔 気力も充実 輝く高年

⑭ 貴重品の管理について

貴重品は、個人またはチームで管理して下さい。選手控え室・観覧席・プールサイドに小銭入れ・カードケース・携帯電話を入れた袋を放置したままウォーミングアップを行い、その間に盗難に遭うケースがよくあります。仲間同士で管理しあうようお願い致します。

⑮ IDカードについて

- (1) 2次要項同封のIDカードの誓約書欄に必ず署名をしてください。署名がない場合は招集が受けられません。又、裏面の大会当日緊急時の連絡先の記入も忘れずをお願いします。
- (2) 大会当日IDカードを紛失及び忘れた場合は、会場の受付にて再発行を行ってください。尚、再発行料として500円が必要です。

⑯ チームリーダーミーティングについて

8時20分からメインプール招集所にて行います。競技上の注意事項などに変更がある場合は、この折に連絡致します。必ずチームの代表者1名が出席して下さい。

⑰ 選手席・更衣室

- ※ 観覧席が選手席となります。各チーム譲り合ってご利用下さい。
- ※ 観覧席の最前列は、危険防止の為使用禁止とします。
- ※ 更衣室は観覧席の下に位置し、プールサイド側の出入り口を使用します。電光掲示板前の階段よりプールサイドへ降りて、更衣室出入り口へ進んで下さい。
- ※ プールサイドは土足禁止の為、履物はプール入場の際、各自袋へ入れ素足でご利用下さい。
- ※ 観覧席での水着姿・更衣は禁止となります。必ず更衣室で着替えて下さい。

⑱ カメラ・ビデオ・携帯電話での撮影許可について

撮影許可証なしでカメラ・ビデオ・携帯電話での撮影をすることはできません。選手・応援者の方で、カメラ・ビデオ・携帯電話での撮影を希望される方は、受付にて撮影の許可証を受け取り、見える場所に着用してください。許可証をつけずにカメラ・ビデオ・携帯電話での撮影をしている不審者を見かけた場合は、大会本部へご連絡下さい。尚、撮影許可証があってもメインプール側プールサイドでの撮影はできません。本大会において、参加選手または関係者が私的に撮影した動画や画像をYouTube等のWEBサイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けて下さい。また、会場BGMをそのまま使用すると著作権の侵害となるので注意してください。撮影許可証は会場内での撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではありません。

【施設上の注意】

- ① 更衣室のロッカーをチームに1ヶ貸し出します。所定の用紙に記入の上、保証金2,000円を添えて選手受付にて手続きして下さい。保証金2,000円は大会終了後返却致します。尚、鍵を紛失した場合は、保証金は返却致しません。また、別途3,000円を申し受けます。
- ② 会場内での飲食は決められた場所をお願い致します。(地下1階ロビー)
- ③ 貴重品は各自またはチームで保管して下さい。盗難等がございまして一切責任は負えません。
- ④ ゴミは各チームで持ち帰って下さい。必ずゴミ袋をご持参下さい。
- ⑤ プールサイドでの飲食・喫煙は禁止です。所定の場所で行って下さい。

- ⑥ プールサイド・更衣室以外は水着姿では利用できません。
- ⑦ 車でのご来場は、近隣の方々のご迷惑となる為、**禁止致します。**
- ⑧ 通路・ロビー・観覧席でのシート敷き、場所取りはできません。

【申告が必要な方】

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は『出場申告用紙』にて、事前にインフォメーションデスクへ申告が必要です。

①世界記録に挑戦する方

世界記録に挑戦する方は、【⑨世界記録の申請】を確認して下さい。

②テープ等をされる方

本来テープ等は認められませんが、やむを得ず使用の承認を受ける必要のある方は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態で確認を受けてください。指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するキネシオテープ等は申告を行っても許可できない場合がありますので注意して下さい。

③障がいをお持ちで競技規則違反になる可能性がある方

エントリー時に申告している方は、再度申告の必要はありません。

④出場に介助が必要な方

チームから介助者を帯同して下さい。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできませんが、スタートの介助はできません（一緒に水中に入ることは不可）。ゴール後は役員の指示を優先し介助して下さい。

⑤リレーの第2泳者以降が水中からスタートするチーム

世界記録の挑戦するチームの第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録を突破しても世界記録の公認はされません。

【その他】

- ① 総合ランキングは、後日お申し込みのチームへお送り致します。
- ② リレーオーダー変更用紙は、コピーしてご利用下さい。
- ③ 当日の棄権者は、チームでまとめて棄権申し出用紙に記入の上、インフォメーションデスクに提出して下さい。棄権申し出用紙は、インフォメーションデスクにあります。
- ④ 当日は、サブプール及びダイビングプールは平常通り営業しておりますので、使用できません。
- ⑤ 大会当日、社会情勢ならびに天変地異のため大会が中止となった場合、「参加章」「プログラム（申込み分）」はチームへお渡しますが、エントリー料は返金できません。
- ⑥ 大会当日緊急時連絡先については、事故・怪我の発生などの万が一の際に使用します。選手のご家族に急を要する連絡の取れる電話番号です。これら以外で使用することはありません。チーム責任者の方も下記の通り、準備をお願いします。

※ 緊急時の連絡先とは、選手のご家族等に急を要する連絡の取れる電話番号のことで。

- (1) 責任者が会場へ同行される場合（出場者全員の緊急時の連絡先を把握して持参して下さい。）
- (2) 責任者が会場へ同行しない場合（大会当日、緊急時の連絡先についての問合せをした際に伝えられるよう準備して下さい。）

■（一社）日本マスターズ水泳協会競技規則（一部抜粋）

(1) 出発について(背泳ぎを除く)

- a. 自由形、平泳ぎ、バタフライおよび個人メドレーのスタートは、スタート台、プールデッキおよび水中の何れからでも行える。(MSW4.1)
- b. 審判長の長いホイッスルにより、スタート台からスタートする競技者はスタート台に上がり、スタート台前方又はプールデッキ前縁に少なくとも一方の足の指を掛けなくてはならない。(MSW4.1)
- c. 水中からスタートする競技者、審判長の長いホイッスルによって水に入り、直ちにスターティンググリップを片手又は両手で持ち両足を壁につける。(MSW4.1)

(2) 背泳ぎについて

- a. 折り返しの動作中は、肩が胸の位置に対して垂直以上に裏返しになってもよく、その後は折返しを始めるために速やかに一連の動作として片腕のかきあるいは同時の両腕のかきを使用することができる。(MSW6.5)
- b. 競技中は、泳者の体の一部が常に水面上に出ているなければならない。折り返しの間、およびスタート後、折り返し後の壁から15m以内の距離では、体は完全に水没してもよいが、壁から15mの地点までに、頭は水面上に出ているなければならない。(MSW6.4)

(3) 平泳ぎについて

- a. スタートおよび折返し後の一かき目は、完全に脚のところまで持って行くことができる。その間競技者は水没状態であってもよい。スタート及び折返し後の最初の平泳ぎの足の蹴りの前にバタフラ

イキックが一回許される。(MSW7.1)

- b. 折り返しおよびゴールタッチは、両手が同時にかつ離れた状態で行わなければならない。タッチは水面の上下どちらでもよい。折り返しおよびゴールタッチ直前は足のけりにつながらない腕のかきだけになってもよい。(MSW7.6)

(4) バタフライについて

- a. 全ての足の上下動作は同時に行わなければならない。両脚両足は同じ高さになる必要はないが交互に動かしてはならない。一かきに一回の平泳ぎの足のけりは許される。折返しおよびゴールタッチの直前は、一かきを行わずに一回の平泳ぎの足のけりが許される。また、スタートおよび折返し後の一かき目の前も、一回の平泳ぎの足のけりが許される。(MSW7.6)
- b. 折返しおよびゴールタッチは水面の上もしくは下で同時にかつ離れた状態で行わなければならない。(MSW8.4)
- c. 泳者はスタートおよび折り返しの後は、水面に浮きあがるため、水中での数回のキックと一かきが許される。スタートおよび折り返しの後、体は完全に水没していても良いが、壁から15mの地点までに頭は水面上に出ているなければならない。また、次の折り返しあるいはゴールタッチまで体は水面上に出ているなければならない。(MSW8.5)

(5) 招集について

競技者は、競技会の主管団体が公表した招集の要領に従い、出場前に出場の確認または点呼を受けなければならない。また、公表された組・レーンで出場しなければならない。(MSW10.4)

(6) 競技終了後の退水について

泳者は、他の泳者が競技中であっても審判長に退水を指示されるまでは、自レーンの中にとどまってもよい。退水の際に、他の泳者が競技中であっても審判長の指示があった場合、他のレーンを横断することができる。ただし、指示に従わず他の泳者を妨害した場合は、失格となる。また、その他妨害行為をした場合も失格となる。(MSW10.9)

(7) リレー競技の第1泳者の記録については、4×25mのリレー競技を除き、リレー第1泳者の記録は新記録に申請することができる。(MSW13.5)

(8) 競技会で着用できる水着は、競技会開催日に本協会が公表している水着規定に準じる。(MSW15.1)

■ 個人情報および肖像の取り扱いについて

(一社)日本マスターズ水泳協会(以下「本協会」)の主催する公式競技会および本協会が公認する競技会の参加にあたり、本協会競技者登録・競技会参加等を通じて取得する個人情報および肖像の取り扱いについては以下のとおりです。

1) 個人情報

- ・プログラムやランキング作成を含む競技会運営に使用します。
- ・競技結果として本協会のホームページ、マスターズニュース等の媒体に掲載します。

2) 肖像

- ・大会報告してホームページ、マスターズニュース等の媒体に使用します。
- ・以降マスターズ水泳の普及活動のために使用します。
- ・大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は本協会に帰属します。

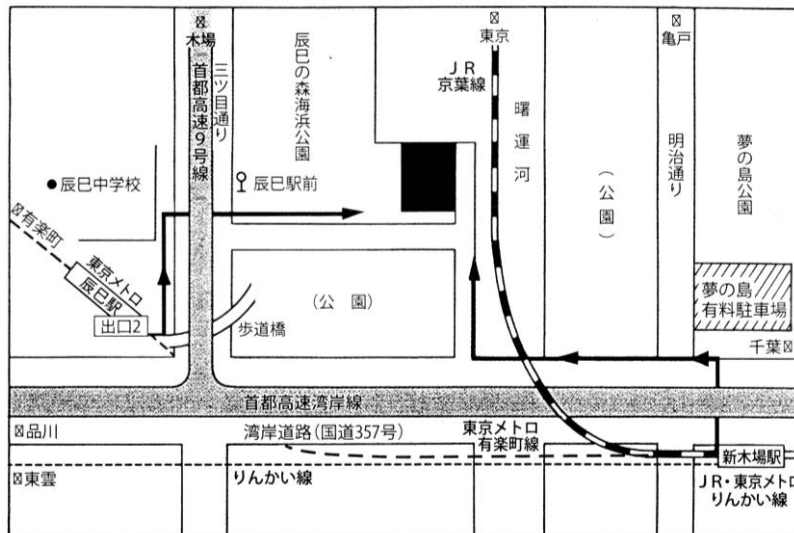
==== 競技会会場概略図 ====

東京辰巳国際水泳場

〒135-0053 東京都江東区辰巳2丁目8番10号
TEL 03-5569-5061(代) FAX 03-5569-5068

交通機関

東京メトロ有楽町線「辰巳駅」(出口2)より徒歩10分
東京メトロ有楽町線・JR京葉線・りんかい線「新木場駅」より徒歩12分

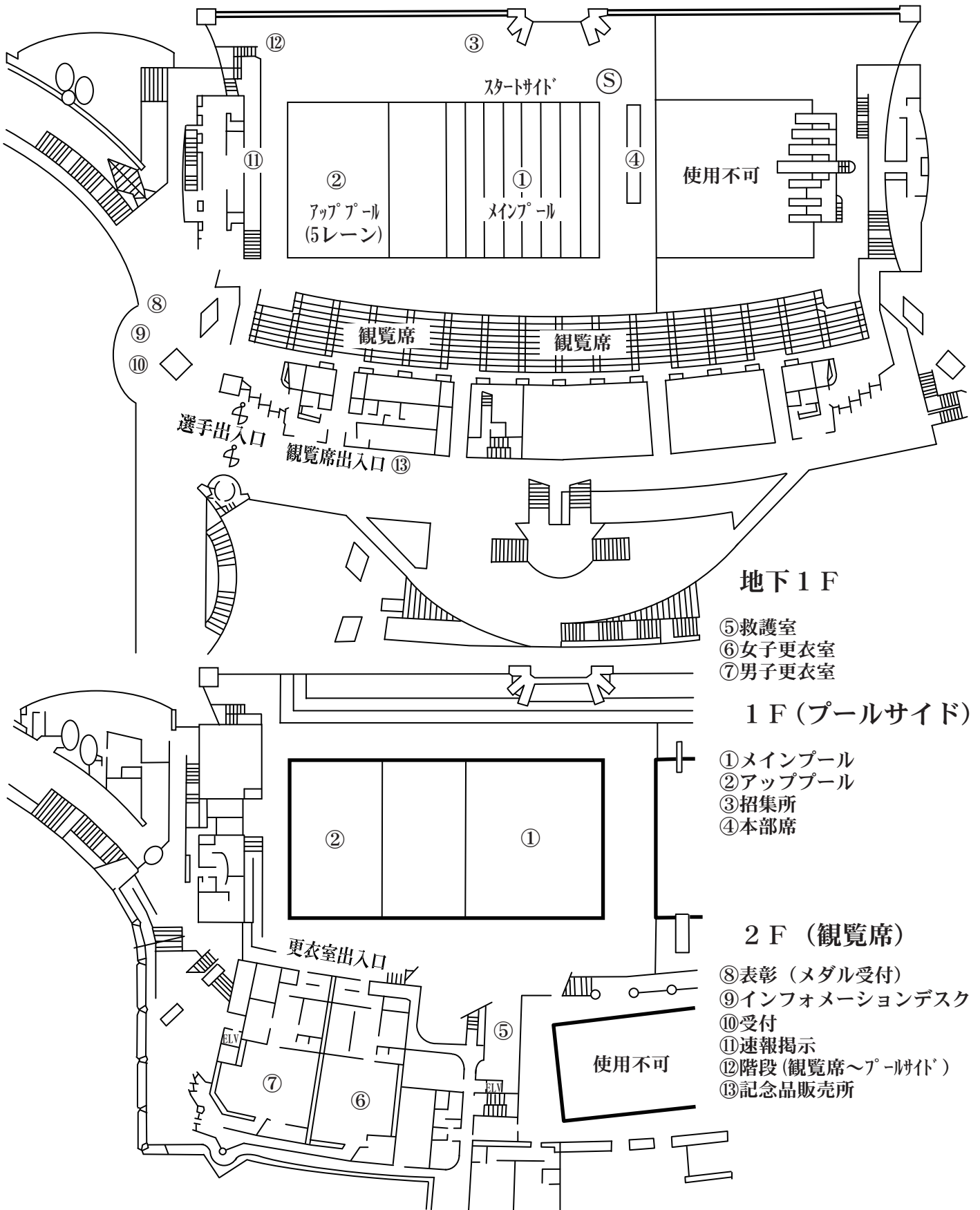


【大会に関するお問合せ先】

マイ・エス・スイミング花畑

TEL 03-3884-1611

会場図



地下1F

- ⑤ 救護室
- ⑥ 女子更衣室
- ⑦ 男子更衣室

1F (プールサイド)

- ① メインプール
- ② アッププール
- ③ 招集所
- ④ 本部席

2F (観覧席)

- ⑧ 表彰 (メダル受付)
- ⑨ インフォメーションデスク
- ⑩ 受付
- ⑪ 速報掲示
- ⑫ 階段 (観覧席～プールサイド)
- ⑬ 記念品販売所